

- 問1 1871年に岩倉使節団が欧米諸国を訪れた際、ある国の国家体制を日本の憲法制定の重要な手本としました。プロイセンを中心として達成された、この国家統一の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. イタリアの統一 2. アメリカ独立 3. フランス革命 4. ドイツの統一
- 問2 明治政府が、租税の納入方法を従来の米から現金へと変更し、税率を地価に基づき固定した主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
1. 豊作や不作による収穫量の変動に関わらず、政府が安定した税収を確保するため。 2. 米の市場価格を安定させ、都市部で働く労働者の生活を守るため。 3. 土地の所有権を政府に一本化し、農民から土地を回収しやすくするため。 4. 農村での貨幣経済の浸透を抑え、農民が米の生産に専念できるようにするため。
- 問3 明治時代の初期、政府の近代化政策に伴い、都市部を中心に欧米の文化や制度が積極的に取り入れられました。この時期に見られた、煉瓦造りの建物やガス灯の設置、馬車の運行などに象徴される社会の変化を何と呼びますか。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
1. 文明開化 2. 国風文化 3. 高度経済成長 4. 大正デモクラシー
- 問4 地租改正が実施された後の経過について述べた文章のうち、正しいものはどれですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. 納税方法が米に戻されたことで、農民の不満は解消された。 2. 地租改正によってすべての農民が自分の土地を持つことができ、小作農はいなくなった。 3. 地価の3パーセントという税負担が重かったため、各地で反対一揆が起こり、のちに2.5パーセントに引き下げられた。 4. 物価が下落したため、現金を納める農民の負担は非常に軽くなった。
- 問5 1871年に明治政府が、岩倉具視を特命全権大使として欧米諸国へ派遣した大規模な使節団について、その主な目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 日清戦争の講和条約の締結と、賠償金の支払い交渉 2. 不平等条約改正の交渉と、欧米の進んだ制度や文化の視察 3. 鎖国体制を維持するための、外国船への退去通告 4. キリスト教の布教を認める代わりに、軍事支援を求めること
- 問6 明治政府が地租改正において、納税の方法を「収穫された米」から「現金」による納入へと変更した主な目的は何ですか。当時の社会情勢や政府の意図をふまえて説明したものを選びなさい。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 作物の作柄や米の販売価格の変動に左右されず、政府が安定した予算を編成できるようにするため 2. 地価の3%という税率が従来の年貢よりも大幅に低かったため、農民の負担を軽減して不満を抑えるため 3. 土地を売買することを禁止していた江戸時代の制度を維持し、農民が土地を離れないようにするため 4. 農村での現金流通を促進することで、農民が自力で新しい農業機械や肥料を自由に購入できるようにするため
- 問7 明治維新において中央集権国家の確立を目指して行われた「版籍奉還」について、その内容と状況を正しく説明しているものはどれか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
1. 藩主が土地と人民の支配権を天皇に返上し、改めて政府から知藩事に任命されて旧領地の統治にあたった。 2. 全国の藩を完全に廃止して県を置き、中央政府から派遣された官吏が地方の行政を担うようになった。 3. 武士の特権を廃止して徴兵令を布告し、身分に関わらずすべての国民に兵役の義務を課した。 4. 土地の所有者に地券を発行し、収穫量ではなく地価の3%を税として現金で納めさせる制度を確立した。
- 問8 明治政府が「学制」の公布や「徴兵令」の布告といった大規模な改革を短期間のうちに断行した背景にある、当時の政府の基本的な方針として最も適切なものはどれですか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 江戸時代の身分制度を維持し、士族の特権を守ることで社会の安定を図るため。 2. 外国との交易を制限し、日本独自の伝統文化を保護することを最優先したため。 3. 地方の農村の自治を尊重し、重い税負担を軽減することで国民の支持を得るため。 4. 欧米列強に対抗できる経済力と軍事力を持つ「富国強兵」を目指したため。
- 問9 明治維新の改革が進むなか、1869年に明治政府が全国の藩主に対し、それまで支配していた土地と人民を天皇へ返上させた政策を何といいますか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 版籍奉還 2. 廃藩置県 3. 大政奉還 4. 地租改正
- 問10 1869年に明治政府が行った、各藩の藩主（大名）がそれまで所有していた土地と人民を天皇に返還させた政策を何といいますか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. 廃藩置県 2. 徴兵令 3. 秩禄処分 4. 版籍奉還
- 問11 明治時代初期に、政府が生活様式の西洋化を含む「文明開化」を推進した背景や目的として、最も適切なものはどれか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 外国との貿易を一切禁止し、日本独自の伝統的な産業のみを保護するため。 2. 日本が近代化された国家であることを国際的に示し、欧米諸国との不平等条約の改正を目指すため。 3. 仏教を国教として保護し、日本古来の思想を世界中に広めるため。 4. 江戸時代の封建的な身分制度を復活させ、武士を中心とした社会を再構築するため。
- 問12 明治政府が1873年に実施した地租改正において、それまでの「収穫高に応じた米での納入」から「地価に応じた現金での納入」へと仕組みを改めた最大の目的として適切なものはどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)
1. 豊凶による農作物の収穫高の変動に左右されず、政府が安定した税収を確保するため 2. 海外から輸入される安価な農作物に対抗するため、国内の米の価格を政府が管理するため 3. すべての農地を政府の所有物とし、小作料を直接徴収する仕組みを整えるため 4. 江戸時代よりも農民の負担を大幅に軽くすることで、全国で頻発していた一揆を鎮めるため
- 問13 明治初期、新政府は近代国家への転換を目指して四民平等の政策を進めましたが、これによりそれまでの特権を奪われた士族（旧武士）の不満が高まりました。政府が士族に対して行った、身分上の特権や経済的特権を廃止した政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 徴兵令の廃止と地租の軽減 2. 版籍奉還の拒否と藩札の流通 3. 廃藩置県の撤回と苗字の禁止 4. 帯刀禁止と家禄の廃止